



- 1 **羅針盤** 今年の一文字は「義」
- 3 イノベーションを総括する
- 5 総点検はドローンでOK
- 6 春の床下トリオ
- 7 安定した高い調査精度
- 8 ヒートショック対策の必需品
- 9 一戸建てを考える

今年の一文字は「義」



正しい道であり徳目

2023 年のスローガンは「皆が主役！チェンジ・チャレンジ！青年の年!!」ですが、それに加えて、私の今年の一文字は「義」といたします。

辞書的な意味で申し上げれば、「義」は人が歩むべき正しい道であるとか、約束を元にながっている関係であるとか、様々に解説されています。そして儒教では、五常（または五徳）として、5つの重要な徳目に「仁・義・礼・智・信」を挙げています。

その中の「義」とは、利欲にとらわれず成すべきことをすることであり、中国思想においては、常に「利」と対比される概念であるとされています（ウィキペディア〈Wikipedia〉より抜粋・要約）。

また、「義」は、正義や義理人情、仁義、恩義、義侠心など、色々と身近な言葉に用いられている漢字です。そんなたくさんある「義」がついた言葉の中で、私は信義を最も尊重しています。

信義は、辞書的な意味では、真心をもって約束を守り相手に対する務めを果たすことです（デジタル大辞泉より抜粋・要約）。世の中には大切なことがたくさんありますが、それを実現するため、信義をもって徹頭徹尾貫き通すのです。



クルー各自が船長です！

笠井 輝夫
笠井 正行
笠井 法子
三塚 正樹
宮内 淳一
関 雄介
竹内 香織
松原 詢樹
渡邊 裕子
木暮 信良
白石 純大
馬場 希

躍進丸

ゲスト は
躍進の大切なお客さまです！

今月より第 25 期がスタートいたします。株式会社躍進の「躍進丸」のクルーをご紹介します。

近藤建社長から贈られた一文字

私が前職である株式会社ピコイを退職し、2000 年 1 月 11 日に躍進を設立するのですが、退職時に近藤建社長（当時）から贈られた一文字が「義」なのです。そして、「義を見てせざるは勇無きなり」という言葉を例に挙げ、「人が悪いことをしていたらきちんと注意できないような人間になってはだめだ」と諭されたのです。

これがきっかけとなり、「義」について様々に考えたのですが、結構奥深い意味をたくさん発見しました。そして信義に行き着いたのです。信義とは自分で決めたことで、これをたやすく破ることは、人として一番恥かしいことだと思っています。自分が正しいと決めたことは最後まで貫き通してこそ本当の信義なのです。

信義の基本は、前述にあるように約束を守ることです。そして、その約束には自分との約束も含まれます。「義」の本質である正しいことを再確認し、いかなる波風が立とうとも、自分との約束、つまりやり遂げたいと思っていることを、信念をもって貫き通すのです。

そしてこの「義」が元になり、2023 年のスローガン「皆が主役！チェンジ・チャレンジ！青年の年!!」も生まれたのです。決して「義」を忘れることなく、自分の人生は自分が主役であることを強く認識し、常に変革と挑戦を重ね、いつまでも青年の気持ちを忘れないで日々邁進していきましょう。

イノベーションを総括する



これまで、経営者としての 20 年以上のキャリアを踏まえて、経営学者 P.F.ドラッカー氏の言葉を、どのように躍進の経営に役立てているかをご案内してまいりました。そして今回は、その中でも、会社の将来、経営の未来を考えるうえで、非常に重要な要素となるイノベーションについて総括いたします。

●ポジティブであることがイノベーションの基本

まず、イノベーションは待っているだけでは絶対に発生しないということです。イノベーションという概念を活かせる人間は、まずポジティブであることが基本です。常に前進を止めない人間です。これを実行している人にも、イノベーションが可能となるのです。

これを踏まえて、世の中のこと、生きていくことを振り返ってみましょう。現在は、損得勘定が先に立って、得するから動く、損するから何もしないというタイプの人が増えている現状にあります。

なぜこういう人が増えたかと言えば、人事考課を含めて日本における人の評価基準が、未だに減点主義主体だからです。そうなれば、何もしないほうが得策です。こんな環境に支配されていれば、イノベーションが発生することなどあり得ません。

しかし、そんな環境の中でも、イノベーションを起こす人は、減点主義などをものともせず、挑戦に挑戦を重ねるタイプの人です。ビジネスマンでも常にポジティブな人であれば、仮に失敗しても、そこで得た教訓を糧にして、必ず新しいものを持って来るものです。

つまり、イノベーションを起こす人は、生き方そのものが違うのです。そしてビジネスの世界では、いわゆる社会不適合者のような変わり者に見える人がイノベーションを起こすのではなく、むしろ礼儀やマナー、道德心に溢れ、人を敬う気持ちを忘れていません。

なぜなら、実際のイノベーションは一人ではできないからです。人を敬う気持ちがない人には誰も協力してくれることなく、当然イノベーションは達成できません。周囲の人をすべて味方につける人生を歩んでいる人が、イノベーションの達成者になり得るのです。

●指導者はどうあるべきか

現在、多くの人が社員指導法として、コーチングを採用しています。しかし、コーチングは、その人の潜在能力を引き出すことを前提としているため、経験値が少ない能力的に不足している人には無駄で、その前にティーチングをしなければならないのです。

こうした指導法を考える場合、いずれの指導法でも必要とされるのが、自分の軸をきちんと養うことです。きちんとした軸がなければ、周囲の意見を取り入れても、その方向性が多岐にわたった場合、自分で一つの方向にまとめ上げることができないからです。

周囲の意見を取り入れても、自分の成し遂げたいものを正確に伝え理解してもらい、協力を仰ぐには、きちんとした軸を身につけなければならないのです。

それには、自分の根っこに人に対する愛情を持ち、数多くの指導経験を積む以外にないのです。愛情がないと、「怒る」と「叱る」の区別がつかず、それが原因でどんどん人が離れていってしまうのです。

いわゆる「怒る」は単なる感情の発露に過ぎないのですが、「叱る」はその人のためを思う愛情をベースに厳しく注意することです。「怒る」には愛情はありませんが、「叱る」には、叱咤激励という言葉に表された、躰という目的をもとにした愛情があるのです。

●敬天愛人を忘れない

そして、敬天愛人の精神を忘れてはいけません。これは、西郷隆盛がよく使った言葉として知られ、文字通り「天を敬い人を愛する」ことです。因みに、稲盛和夫氏が創業した京セラの社是にもなっています。

稲盛氏は、言うまでもなく数々のイノベーションを実現した人物です。それならば、まず自分自身に誠実になり、敬天愛人の精神を全面に出し、ありのままに対応することを基本に、意見交換をする際も、自分の思いに引き込むような気持ちを強く表してほしいと思います。

人に対する愛情をベースに、天に存在する人知の及ばない力を、一人ではなくみんなの総合力で活用してこそ、イノベーションが達成できることを忘れないでください。

2023 年 注目商品ランキング

1

総点検はドローンでOK



すっかりおなじみになりました「ドローンを用いた空撮による屋根、外壁、防水箇所の点検」は、大好評をいただいております。

ドローン点検のメリットは様々にあります。

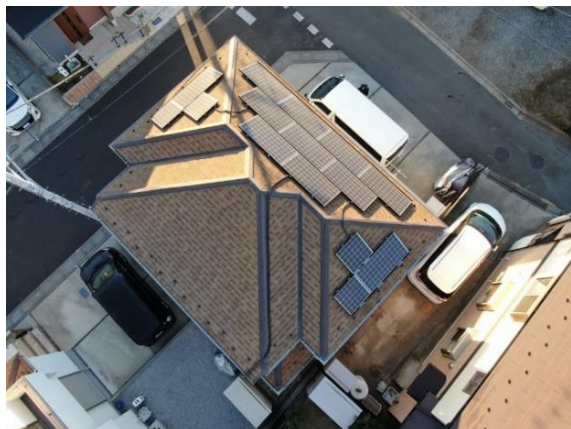
まず、**その場で一緒に屋根・外壁の撮影画面を確認できます**。お施主さまも点検画面を確認できるため、安心と納得を提供できるのです。

また、**画面を見ながら細かいところまで確認ができます**。搭載したカメラのズーム機能を活用することによって、詳細な確認が可能となります。

さらに、**足場を組むこともなく、高所での作業が必要ないので短時間で点検できます**。**屋根に上らないので、屋根材を傷めることもありません**。

衝突防止機能も万全

ドローン操作を安全・確実なものにするために、各種センサーを活用し、3 つの万全な衝突防止対策を実施しています。



1 つ目はデュアルビジョンセンサーですが、これは、**機体センサーで障害物までの位置を検知し、衝突防止を実現します**。2 つ目の気圧・風速センサーによって、**気圧・風速を感知することで、安全な状態での飛行を実現します**。3 つ目の赤外線検知システムの活用によって、**ビジョンセンサーだけではなく、赤外線でも障害物を検知します**。

保険をはじめ適切なトラブル対応を実現

そして、トラブル発生に備えて、保険の完備をはじめサポート体制も確立しています。

対人・対物の保険として、**万が一の事故に備え、対人・対物とも 1 億円まで補償対応いたします。**また、人権侵害の保険として、**点検によりプライバシーを侵害した場合、損害賠償金を補償いたします。**さらに、「ドローン対応チーム」によって、**事故発生時もドローンのプロフェッショナルチームによる対応を実施いたします。**

ドローン活用で点検は進化

ドローンの活用によって、建物の定期メンテナンスも容易になり、点検も当日で完了します。また、コストの削減や時間の短縮だけでなく、安全性や点検のクオリティにおいても、高所作業が不要となったので、人身事故ゼロを実現できるようになりました。

まさに、ドローン活用で点検は進化しました。いまや、家の総点検にはドローンが主流と言っても過言ではないでしょう。お申込み、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしています。

2

春の床下トリオ

躍進のリフォーム総合提案「足場パック」における、スプリングキャンペーンの代名詞が『飛驒炭 床下調湿材』『カーボエース』『床下用攪拌・換気システム』の「**床下 3 点セット**」（次ページ写真参照）です。

セラミック炭から作られた脱臭調湿材『飛驒炭 床下調湿材』は、床下に 1 坪あたり約 12 袋敷つめるだけで床下の湿気をコントロールします。底面をフィルム加工してありますので地面からの湿気もシャットアウトします。

同じく、セラミック炭から作られた土壌改良材『カーボエース』は、保肥性、保水性に優れ、病虫害の発生を抑制します。また、土中から放出されるガスを吸着するほか、**ph 調整機能**、土中有効微生物の繁殖促進効果もあります。

『床下用攪拌・換気システム』は、中央部設置によるダイレクト換気（新方式）により 1 台で 20 坪までの床下をカバーします。これは、従来の床下換気扇 3 台分に相当します。

換気と攪拌機能を同時に搭載した高効率換気システムであり、床下中央部の高湿エリアをダイレクトに攪拌換気します。これにより、布基礎や基礎パッキン工法、基礎断熱工法等、あらゆる構造の床下に設置可能です。



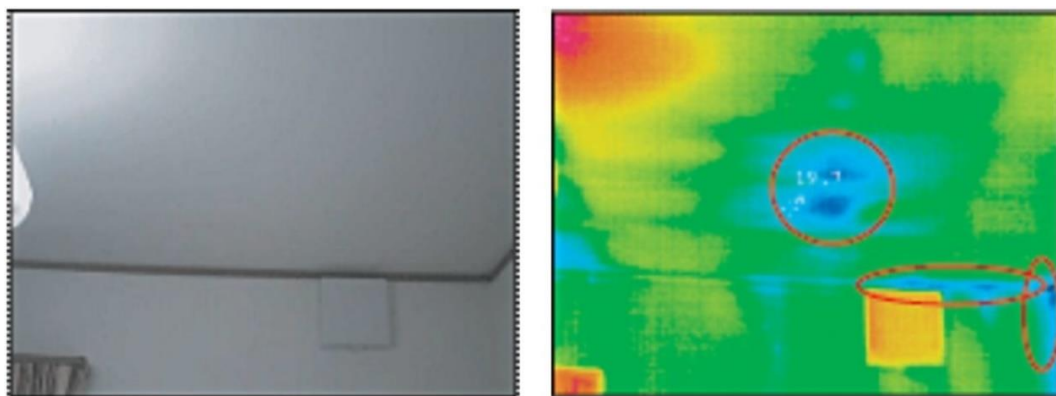
「床下3点セット」のご注文、お問い合わせは躍進までお気軽に。

3

安定した高い調査精度

専門の調査会社が、調査・補修をくりかえしていながらも、一向に雨漏り被害が改善されないという、そんな悩みを一気に解決したのが、サーモグラフィ法による『**赤外線漏水調査システム**』です。

赤外線は、温度を持つすべての物体から、その温度に応じた波長分布によって、自然に放射されます。その波長分布を、色画像として示し、様々な状態を分析する装置がサーモグラフィです。そのため、今まで発見できなかった雨漏りの侵入口も、明確に特定することができます。サーモグラフィの特徴は、広い面積を同時に捉えることができるため、モニター上に映し出される温度の相対比較を、ひと目で分析できます。



例えば、**上の2枚の写真**は、天井の一部と天井と壁の間が漏水している写真です。

サーモグラフィ上では、部屋全体の温度は、緑色で表示されています。

そして、暖房などで室内が暖まると赤色に変化します。しかし、**漏水箇所は水色で表示される**のです。サーモグラフィ上では、丸で囲った部分には、水色を通り越して、濃い青色が示されており、ここが漏水箇所であることが分かります。

まさに、『赤外線漏水調査システム』は、熟練のプロの技をビジュアル化した最高のアイテムといえます。さらに、雨漏り調査・修繕にかかるコスト・時間を、合理的に縮小・短縮できます。ご依頼、お問い合わせは、躍進までお気軽に。ご連絡をお待ちしております。

4

ヒートショック対策の必需品 浴室換気乾燥暖房機

躍進では、ヒートショック対策用の浴室換気乾燥暖房機として、「壁面タイプ／浴室用／防水仕様」、「同／脱衣室・トイレ・小部屋用」、「同／換気扇内蔵タイプ」、「同／換気扇連動タイプ」、「天井取付タイプ」（写真参照）をご用意いたしました。

浴室用モデル  涼風暖房機：防水仕様 SDG-1200GB ●電源コード（棒端子接続）タイプ	脱衣室・トイレ・小部屋用モデル  涼風暖房機：非防水仕様 SDG-1200GS ●電源プラグ（コンセント差込）タイプ
生活防水 壁面取付タイプ 特定保守製品  ワイヤレスリモコン（生活防水） BF-861RX BF-861RXR NEW	天井取付タイプ  特定保守製品 NEW 2室 同時換気 浴室にプラス1室を同時換気。乾燥中でも他室の同時換気が可能。

冬場の浴室の脱衣所やトイレ、廊下などで寒さにさらされると、血管の過度の収縮により血圧が急変動し、脈拍が早くなり、高齢者の場合、心疾患や脳障害などの事故につながることもあります。最悪の場合、急性心不全、心筋梗塞、くも膜下出血などによる突発的な死を引き起こします。

65 歳以上の方は、たとえ健康に自信があったとしても、入浴時には注意が必要です。脱衣所と浴室の温度差が 10℃以上にならないように注意しなくてはなりません。さらに、高血圧・糖尿病・動脈硬化のある方、肥満気味の方、睡眠時無呼吸症候群や不整脈がある方、お酒を飲んでから入浴する習慣のある方などはヒートショックに要注意です。

入浴前にその都度浴室をシャワーで暖めたり、脱衣所にファンヒーターを移動したりするのは、負担が大きいままです。浴室換気乾燥暖房機によって、安心・安全を確保してください。ご注文、お問い合わせは、躍進までお気軽にご連絡ください。

一戸建てを考える 住宅コラム

既報 239 号（2022 年 11 月号）において、一戸建てとマンションのどちらに住みたいかという趣旨に基づくアンケート結果を報告したところ、一戸建て派ばかりであったという結果をご案内しています。

これに関連して、ある調査会社の報告によれば、マンション居住者が一番多く抱えている悩みは音の問題でした。足音などの振動音をはじめ、平日の 9 時から 5 時に働く人の隣に、夜の接客業で生計を立てている人が住んでいれば、当然就寝時間帯も違うため、ちょっとした生活音の影響で睡眠を妨害されてしまうこともあります。

そして、マンションにおける自然災害をはじめとしたインフラ被害の最たるものが、停電によるエレベーターの停止です。これは大地震だけでなく、台風を含めた豪雨被害によって首都圏のタワーマンションでも実際に発生し、上層階に住んでいる高齢者の中には、「命がけで階段の上り下りをした」という事実もあります。

一戸建ては自由設計が可能なことと、庭を活用できることが大きな魅力です。最近のマンションの間取りはバリエーションに富んでいますが、それでも縦方向への自由度は制限されます。また、庭は基本的に共用部分ですので、自由にガーデニングできません。さらに、共用部分への様々な制約によって、管理費や修繕積立金を支払ったり、玄関ドアの外側やバルコニーまでを共用部分としたりするなど、完全な個人所有ができないのです。

実際にタワーマンションの最上階で生活した経験者の中には、「眺望のすばらしさを感じたのは最初だけですぐに飽きた。それよりもエレベーター移動が主体となることに猛烈なストレスを感じた」として、一戸建てへ住み替えたというのです。

マンションでも仲の良い近所付き合いが実現できれば、「縦型長屋」という感覚で、いわゆる隣組の共助精神が生まれることもありますし、一戸建ての住宅街だからといっても決して近所付き合いが上手くいっているわけではないので、ケースバイケースです。

しかし、一戸建てのメリットというよりも、マンションのデメリットを避けるために一戸建てを選択するケースが多く、やはり一戸建てへの憧れは令和の時代になっても変わらないようです。

株式会社 躍進 本社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1 ☎048-688-3388 ☎048-680-7615 東京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F 営業所 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542 URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com	関連会社 不動産事業 株式会社 ヤクシンジャパン 関連会社 株式会社 First Arrows ファーストアローズ	事業内容 防水工事：FRP、ウレタン、塩ビシート、 ゴムシート、アスファルトシーリング、注入、 ビンニング、シングル葺き 木材保存工事：床下点検、シロアリ駆除 及び予防、調湿剤、床下換気 等 塗装工事：各種塗装 外部点検：屋根、陸屋根、バルコニー、 外壁 等診断
--	--	---